

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	避難訓練や地域のイベント等の限られた交流となっている。	地域に事業所や認知症の人の理解が広がるよう、日常的に交流ができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域行事等の情報収集 ・地域へ事業所の広報誌配布 ・事業所へ地域の人が来訪する機会作り 	12ヶ月
2	35	近隣住民への協力体制が不足している。	近隣住民の方が一目でわかるような避難体制を整えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ネームプレートにご利用者の詳しい情報(年齢、現病名、ADL等) ・車椅子が必要な方の居室前に車椅子マークの取り付け 	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。